

## 空き家事業を展開するジェクトワン、創立 90 年を迎えた南都銀行と 「ポジティブインパクトファイナンス」を締結

不動産の開発事業・リノベーション事業および空き家事業「アキサポ」を展開する株式会社ジェクトワン（本社：東京都渋谷区、代表取締役：大河 幹男 以下、ジェクトワン）は、株式会社南都銀行（本店：奈良県奈良市、取締役頭取：橋本 隆史 以下、南都銀行）と「ポジティブインパクトファイナンス」の契約（以下、本ファイナンス）を締結し、本日実行されましたので、下記のとおりお知らせいたします。



### ■本ファイナンスについて

本ファイナンスは、企業活動が環境・社会・経済にもたらすインパクトを包括的に分析・評価し、ネガティブインパクトの緩和とポジティブインパクトの拡大について目標を設定し、その実現に向けた継続的な対話や支援を重視することでSDGs達成に貢献していく金融手法です。南都銀行は、国連環境計画金融イニシアティブ（UNEP FI）が提唱した「ポジティブ・インパクト金融原則（PIF原則）」および「資金用途を限定しない事業会社向け金融商品のモデル・フレームワーク（モデル・フレームワーク）」に適合させるとともに、ESG金融ハイレベル・パネル設置要綱第2項（4）に基づき設置されたポジティブインパクトファイナンスタスクフォースがまとめた「インパクトファイナンスの基本的考え方」に整合させた上で、「ポジティブインパクトファイナンス評価書」を発行しています。

### ■締結の背景

南都銀行は、本ファイナンスにおけるポジティブインパクトとネガティブインパクトを分析の上、当社の取り組みを評価していただき、本ファイナンスの締結に至りました。

本ファイナンスの締結を通してより一層、ジェクトワンは今後も空き家事業を中心に、環境・社会・経済にポジティブな影響を与える企業活動を展開してまいります。

### ■ジェクトワンのポジティブインパクト

#### ①環境負荷低減（CO2排出量削減）に向けた取り組み

リノベーション物件の販売数の増加による環境負荷低減および、認定長期優良住宅、ZEH水準省エネ住宅、省エネ基準適合住宅の普及による快適な室内空間の維持と省エネの両立を実現。

#### ②働きやすい労働環境の整備

社員のワークライフバランスの充実を実現。

#### ③空き家再利用による取り組み

空き家事業「アキサポ」による空き家の有効活用の推進により、住宅の長寿命化、地域の活性化を実現。

### ■本ファイナンスの概要

契約日：2025年1月31日

実行日：2025年1月31日

金額：2億円

期間：3年7ヵ月

資金用途：運転資金

#### ■株式会社ジェクトワン

所在地： 東京都渋谷区渋谷二丁目17番1号 渋谷アクシユ21F

設立： 2009年1月28日

代表取締役： 大河 幹男

資本金： 1億円

事業内容： 総合不動産開発事業（住宅、ビル、商業、ホテル）、リノベーション事業、賃貸管理事業、空き家事業

URL： <https://jectone.jp/>

#### ■株式会社南都銀行

社名： 株式会社南都銀行

所在地： 奈良県奈良市橋本町16番地

設立： 1934年6月1日

取締役頭取： 橋本 隆史

資本金： 379億2,415万円

事業内容： 金融事業

URL： <https://www.nantobank.co.jp/>